

旭川市では北海道の物流拠点の一翼として

旭川空港や道内各地につながる陸路・鉄路の交通網を活かし

「物流関連産業」の誘致に重点的に取り組んでいます。



物流 関連産業の最適地

北海道 ◆ 旭川市

旭川空港近くの水田

お問い合わせ先

旭川市経済部企業立地課
〒070-8525 北海道旭川市6条通10丁目第三庁舎3階
TEL:0166-25-9172 FAX:0166-26-7093
E-mail:kigyoritchi@city.asahikawa.lg.jp

旭川地域企業誘致東京サテライトオフィス
〒100-0014 東京都千代田区永田町2-17-17 永田町ほっかいどうスクエア3階311号室
TEL:03-6206-1665 FAX:03-6206-1675
E-mail:tokyo_office@city.asahikawa.lg.jp



立地企業インタビュー

① 自社について

当社は生鮮食料品を取り扱う地方卸売市場として、魚介類や青果等の生鮮品、畜産のフルカテゴリーを取り扱っております。

昭和24年に創業し、北海道のほぼ中心という地理的メリットを活かして、道内各所からの海産物や農畜産物を集荷集散してきました。市場業務以外でも、加工業者への原料供給、製品の販売先の開拓、商品開発支援等も行っております。

② 旭川への立地の利点

旭川は、道内の中心地であり、道内物流の拠点として優位性がある地域だと感じております。地震や水害などの自然災害の発生が少ないことも特徴です。旭川をはじめ、北海道はやはり食産業がもっと注目されるべきで、世界の中ではさほど大きくない面積の島ではありますが、お米や水産、畜産や青果等といった、数多くの種類の食料が集まっている場所は他にはありません。そんな付加価値の高い食産業と関われることは、旭川に立地する大きな利点となると思います。

③ 今後の展望

創業から70年余りが経過し、食品流通を取り巻く環境は大きく変化して参りましたが、今後も一層の情報化やグローバル化、特に北海道は少子高齢化等が進展し、食品の安全・安心の確保、安定供給が重要となる時代になります。北海道では、首都圏の物流事情を真似るのではなく、生産や加工にも携わったり、多品目をまとめて集荷集散する仕組み作りを行う等、一括したビジネスモデルが必要不可欠になるのだろうと考えています。当社ではこのような考えのもと、平成29年4月にホールディングスに移行し、グループ各社で連携を図れる体制を整えました。今後も、より高度なサービス、商品を提供して参ります。



株式会社キョクイチ

代表取締役社長 角谷 靖

所在地 旭川市流通団地1条2丁目

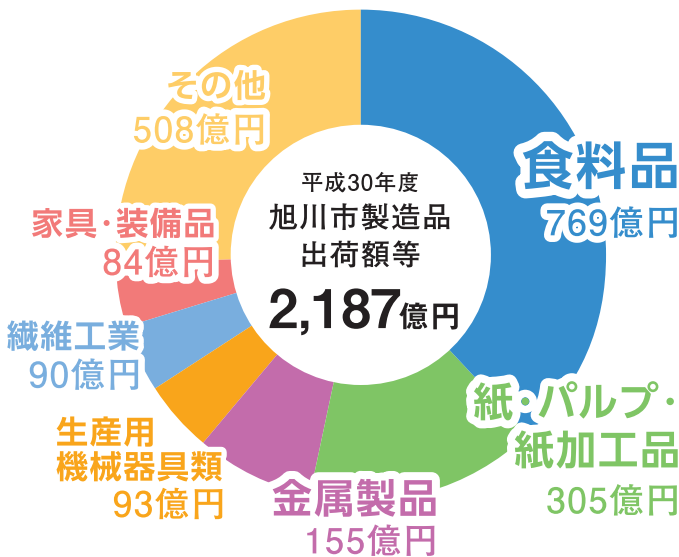
創業 昭和24年7月

事業内容 生鮮食料品卸売業
※そのほかグループ会社では、冷凍倉庫業、水産食品加工製造業等も行っております。

従業員数 100名(グループ会社全体で1,000名以上)

旭川の産業分類別出荷額

出典：経済産業省統計調査



旭川市の製造品出荷額等は、平成30年度で2,187億円であり、食料品をはじめ、食品、紙・パルプ、機械金属、家具インテリア関連産業等が、多数を占めています。業務用地としては昭和43年造成の旭川流通団地をはじめ、旭川工業団地や動物園通り産業団地等が相次いで造成され、北海道を代表する産業・物流の拠点都市として発展しています。農業や製造業のほか、農畜水産物や花きを扱う市場等の卸売業や小売業、サービス業等も盛んです。

米 の収穫量は道内1位。全国的に有名な江丹別そばをはじめ多品目の農畜産物が生産されています。



デ ザイン性と機能性に優れた家具の一大産地であり、ユネスコ創造都市ネットワーク「デザイン都市」に加盟しています。

